



野外活動

そり遊び

対象	時期	人数	所要時間	活動場所	費用	指導員	関連動画
幼児～	1月～2月	—	2～3時間	そりコース	— ※日帰り料金あり	—	—

概要

「そり」は、だれでもかんたんに遊ぶことができ、風を感じることができます。当自然の家には、一人乗りそりと二人乗りそりを楽しむことができるようにそりを貸し出していますので、小さなお子さんと一緒に親子で楽しむこともできます。

準備物

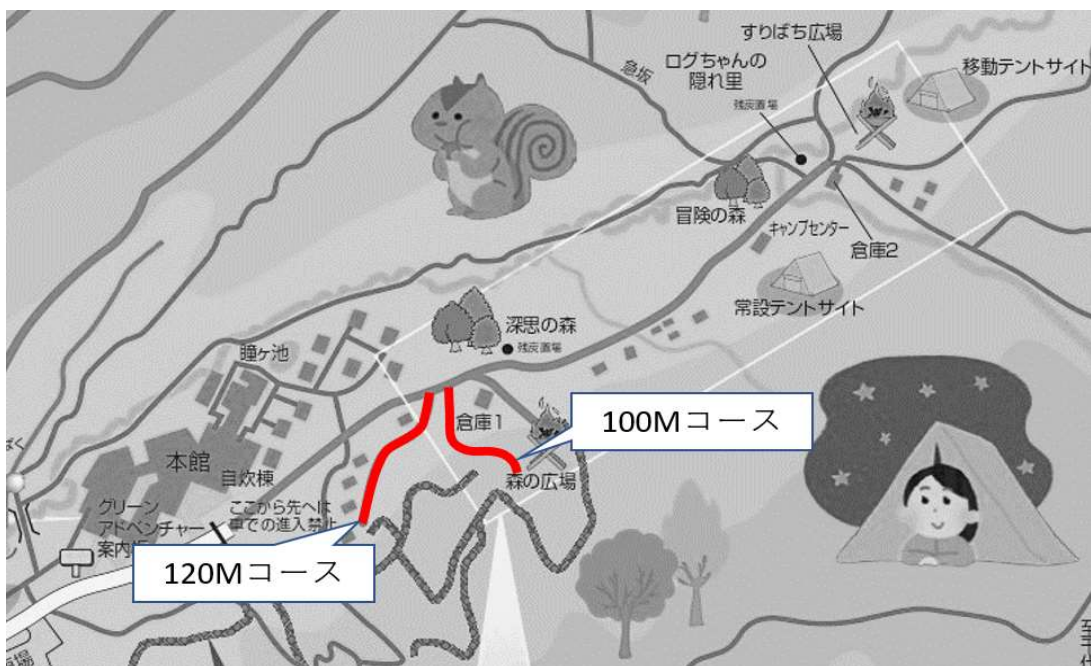
団体で用意するもの	自然の家で貸し出すもの
・防寒着	・そり ・ヘルメット


活動例

- (1) 事務室に声をかけ、「乾燥室」から物品を借りる。
- (2) そりコース前（からまつホール前）に集合し、班編成、人数・健康状態の確認を行う。
- (3) 活動範囲やコースなどの注意事項についての説明を行い、活動を開始する。
- (4) 終了間近になったら無線で事務室に終了の連絡をし、職員立ち合いのうえ物品を返却する。

<そりコース>

- ①100Mコース・・・傾斜が急でカーブがきつく、スピードが出やすいコースで。コースの途中で大人が立つ等、利用時はご注意ください。
- ②120Mコース・・・比較的傾斜が緩やかなコースです。保育園でご利用の場合は、こちらのコースを推奨します。



<p>準備</p>	 <p>①事務室に実施する旨を連絡し、職員の指示により準備する。</p> <p>②そり・ヘルメット（乾燥室倉庫）を準備する。靴は靴下が濡れないようなものであればどんなものでも大丈夫。サイズの合っていないものは避ける。</p> <p>③準備運動をする。</p> <p>④そりで遊ぶ際の留意事項を指導者全員で共有する。</p> <p>a) 滑走についてのルール確認。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタートは、順番を守り、十分な間隔をあける。 ・途中で、転倒したものがいる場合は、滑走しない。（リーダーは直ちに滑走を停止） ・寒くなったら、直ちに滑走を中止し、からまつホールで暖を取る。 ・そりに立って乗って滑ったり、コース以外のところで滑ったりすることは絶対しない <p>b) スタート位置までの通路の確認。（凍っていて危険であるので、滑らないように注意を滑走者に促す。）。</p> <p><u>スタート位置・スタート位置が見える位置・ゴール位置等の立ち位置の確認を行い、人員の配置計画を作成する。</u></p>
<p>留意点</p>	<p>◇子どもだけでの行動はしない。</p> <p>◇決められたコース以外では、絶対に滑らない。</p> <p>◇安全に十分留意し、リーダーの指示に従う。</p> <p>◇途中で、適度に休憩を取る。</p> <p>◇活動終了後、雑巾などでそり・ヘルメットの水気を取り、元の場所に返却する。</p>